

日本・スイス国交樹立 150 周年記念 「ロジカル・エモーション 日本現代美術展」 2014年10月2日～スイスで開催

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、日本・スイス国交樹立 150 周年を記念し、日本の現代美術を紹介する「ロジカル・エモーション」展を開催します。日本とスイスのキュレーターの共同企画である本展覧会は、2014年10月2日からハウス・コンストラクティヴ美術館(スイス、チューリッヒ)で開催され、その後順次ポーランド、ドイツへ巡回します。

13名の美術家、建築家、デザイナーが参加し、「ロジカル・エモーション」という一見矛盾したタイトルの下で、論理的な要素と情動的な要素とを内在する作品をジャンル横断的に展示することにより、日本の現代美術の新たな側面を紹介します。



金氏徹平
《White Discharge (建物のようにつみあげたもの #10)》 2010年
© the artist Courtesy of ShugoArts

スイス展概要

- 【会期】:** 2014年10月2日～2015年1月11日
【会場】: ハウス・コンストラクティヴ美術館(チューリッヒ)(Museum Haus Konstruktiv, Zurich)
【キュレーター】: 保坂健二郎(東京国立近代美術館主任研究員)
サビーネ・シャシュル(ハウス・コンストラクティヴ美術館ディレクター)
【参加作家】: 青木野枝(あおきのえ)、池田亮司(いけだりょうじ)、榎倉康二(えのくらこうじ)
金氏徹平(かねうじてっぺい)、草間彌生(くさまやよい)、杉戸洋(すぎとひろし)
服部一成(はっとりかずなり)、平田晃久(ひらたあきひさ)、松江泰治(まつえたいじ)
見附正康(みつけまさやす)、宮島達男(みやじまたつお)、横山裕一(よこやまゆういち)
渡辺豪(わたなべごう)
【主催】: 独立行政法人国際交流基金、ハウス・コンストラクティヴ美術館(スイス)
【スイス展協賛】: スイス インターナショナル エアラインズ

スイス展示後、ポーランド、ドイツにも巡回します。

- <ポーランド展> :2015年2月12日～4月26日
クラクフ現代美術館(クラクフ)(Museum of Contemporary Art in Krakow MOCAM)
<ドイツ展> :2015年5月22日～7月26日
ザクセンアンハルト州立美術館(ハレ)(Kunstmuseum Moritzburg Halle (Saale))

主催者・本事業に関するお問い合わせ: 国際交流基金 文化事業部 欧州・中東・アフリカチーム (担当:小山田、大平、永田)
Tel: 03 - 5369 - 6063 / Fax: 03 - 5369 - 6038
取材に関するお問い合わせ: TAIRAMASAKO PRESS OFFICE(担当:平)
Tel 090 - 1149 - 1111 / E-mail: info@tmpress.jp